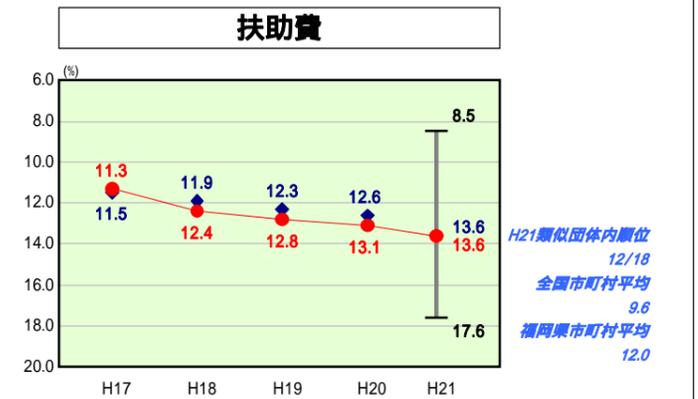
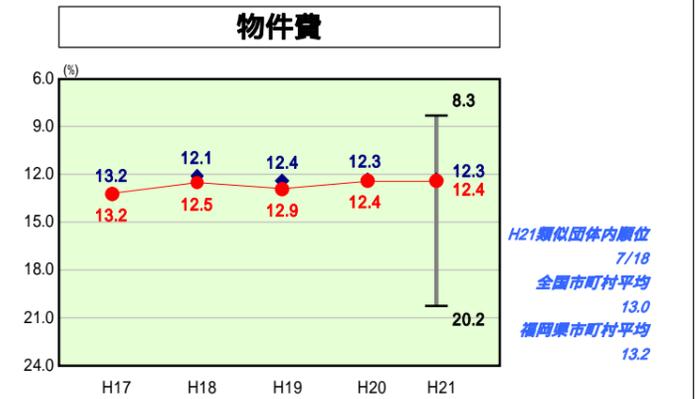
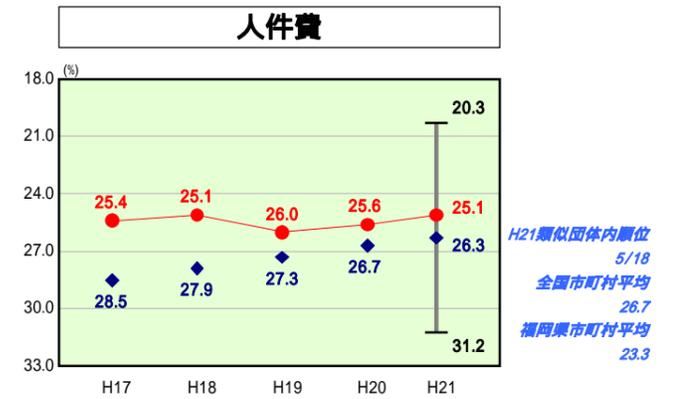
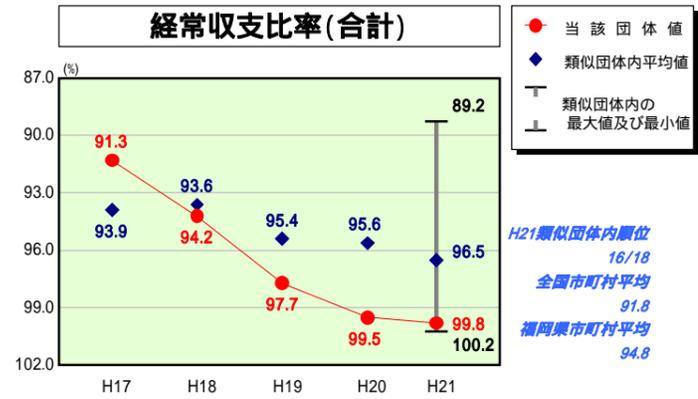
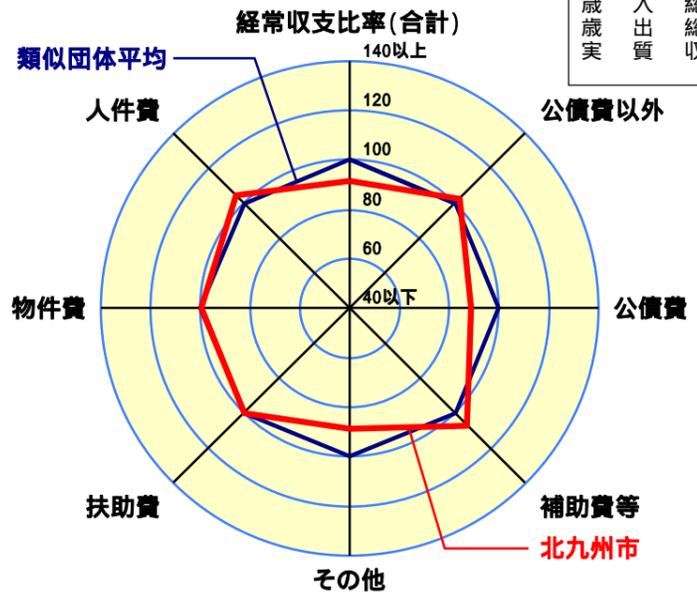


歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

経常収支比率の分析



人口	979,233 人(H22.3.31現在)
面積	487.88 km ²
標準財政規模	242,214,850 千円
歳入総額	538,038,479 千円
歳出総額	533,022,096 千円
実収支	1,814,163 千円



- 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- 当該団体の八角形が平均値の八角形より外側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

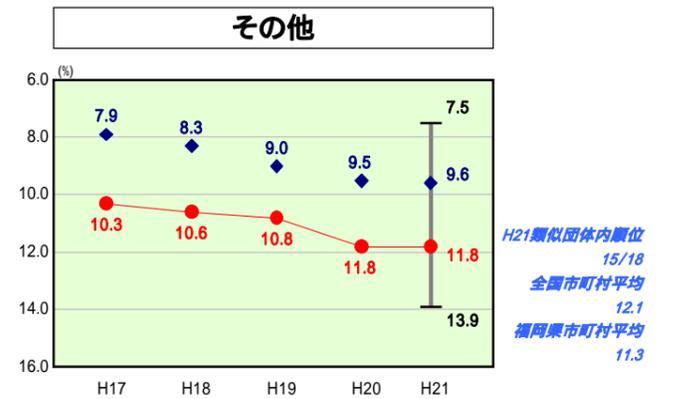
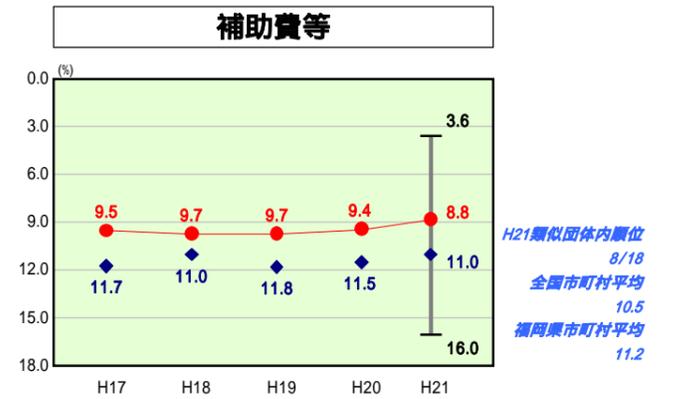
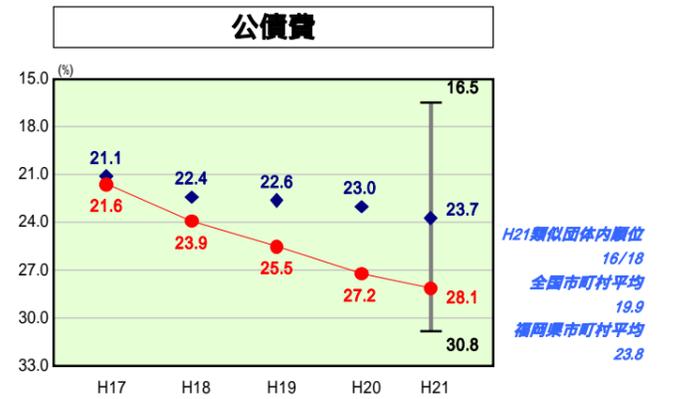
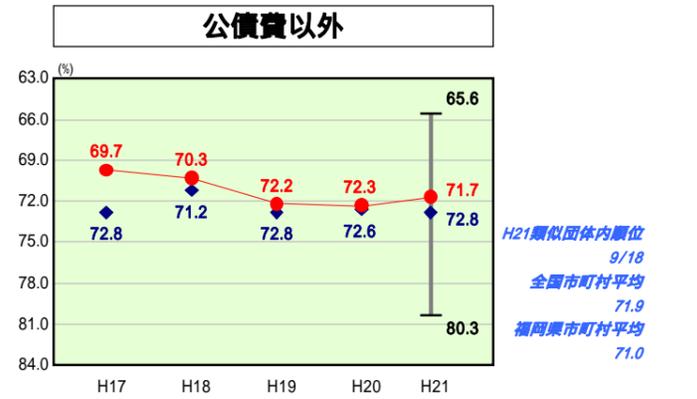
分析欄

経常収支比率の分析
 職員数の削減(141人)や事務事業の見直しによる歳出の削減、市税と税外債権との徴収一元化による歳入の確保などの経営改善の取り組んできたものの、福祉・医療関係費や公債費の増加に加え、景気の低迷による市税収入の減少等により、比率は前年度より0.3ポイント上昇しています。
 今後も、市税等の歳入確保に努める一方、引き続き、事務事業の見直しや人件費の抑制を行い、経常的経費の削減に努めます。

人件費
 人件費については、今後も北九州市経営プランに掲げる職員8千人体制の実現に向けて、民営化や民間委託、事務事業の見直し等に取り組む、簡素で効率的な組織体制・行政運営を図るとともに、職員の適正配置を進め、人件費総額の抑制を図ります。

公債費及び公債費に準ずる費用の分析
 平成21年度にピークを迎え、今後もしばらくは高水準に止まることが見込まれます。引き続き「北九州市経営プラン」に則った適切な財政運営を行い、適切な管理に努めます。

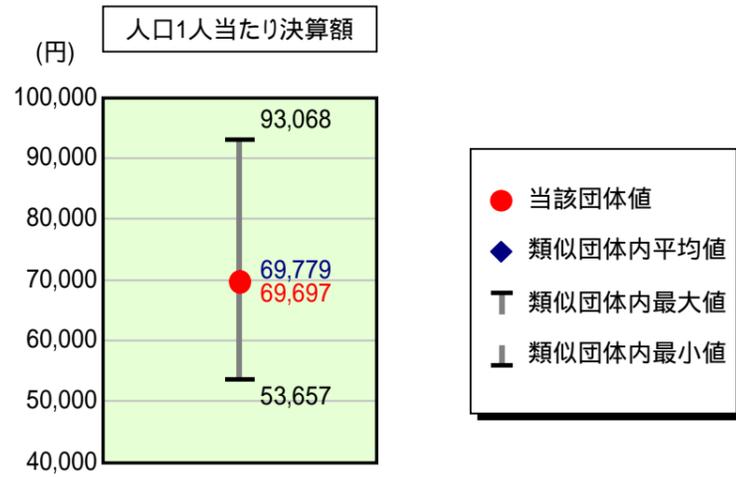
普通建設事業の分析
 本市では、厳しい経済・雇用情勢を受け、国の経済対策と整合性を図りながら、緊急経済・雇用対策の推進に取り組んできました。その対策の柱の一つとして、公共事業を実施してきたため、平成21年度の人口一人当たり決算額は、前年度比4.9%の増となっています。



歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

福岡県 北九州市

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



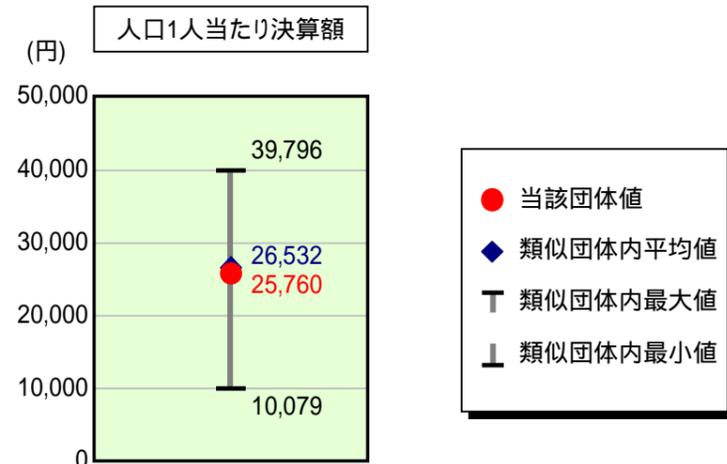
人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)
人件費	71,465,266	72,981	71,426	2.2
賃金(物件費)	758,990	775	1,699	54.4
一部事務組合負担金(補助費等)	3,220	3	44	93.2
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	732,166	748	1,964	61.9
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	42	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	1,591,224	1,625	1,955	16.9
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	1,836,532	1,875	1,502	24.8
退職金	8,138,065	8,311	8,853	6.1
合計	68,249,333	69,697	69,779	0.1

参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	6.94	7.05	0.11
ラスパイレス指数	103.4	101.5	1.9

公債費及び公債費に準ずる費用の分析



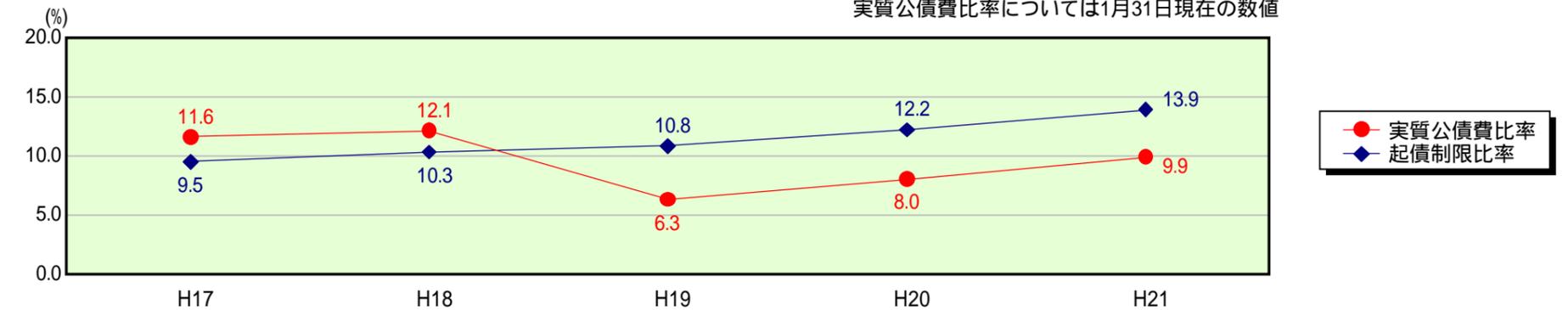
公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

1月31日現在の数値

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	50,466,904	51,537	39,334	31.0
積立不足額を考慮して算定した額	5,105,494	5,214	5,041	3.4
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	24,343,165	24,859	18,870	31.7
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	7,875,031	8,042	15,786	49.1
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	-	-	251	-
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	1,330,700	1,359	1,214	11.9
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	73,703	75	33	127.3
特定財源の額	17,690,875	18,066	16,798	7.5
地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	46,279,142	47,261	37,199	27.0
合計	25,224,980	25,760	26,532	2.9

参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移

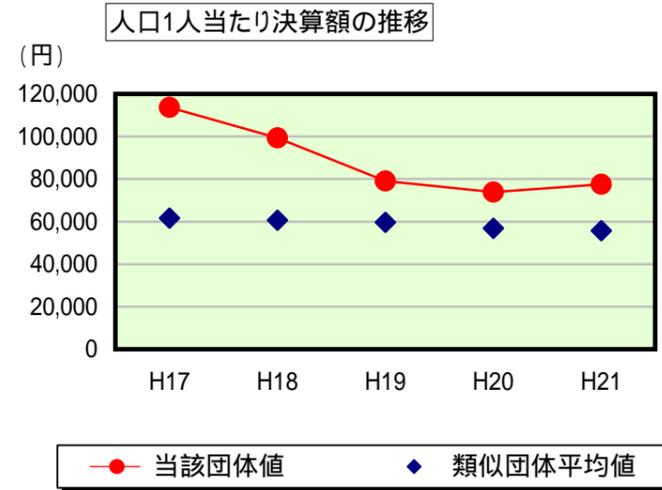
実質公債費比率については1月31日現在の数値



歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

福岡県 北九州市

普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H17	112,539,081	113,695	11.8	61,674	8.7	20.5
うち単独分	62,455,192	63,097	27.3	38,671	4.1	31.4
H18	97,996,393	99,312	12.7	60,601	1.7	11.0
うち単独分	50,350,890	51,027	19.1	36,072	6.7	12.4
H19	77,677,390	79,034	20.4	59,665	1.5	18.9
うち単独分	39,870,041	40,566	20.5	36,304	0.6	21.1
H20	72,510,017	73,913	6.5	56,795	4.8	1.7
うち単独分	29,902,405	30,481	24.9	32,946	9.2	15.7
H21	75,950,548	77,561	4.9	55,769	1.8	6.7
うち単独分	32,497,263	33,186	8.9	31,551	4.2	13.1
過去5年間平均	87,334,686	88,703	4.6	58,901	3.7	0.9
うち単独分	43,015,158	43,671	5.7	35,109	4.7	1.0